

ADESSO

カラーメガ曜日日めぐり電波時計

MODEL: HM-501

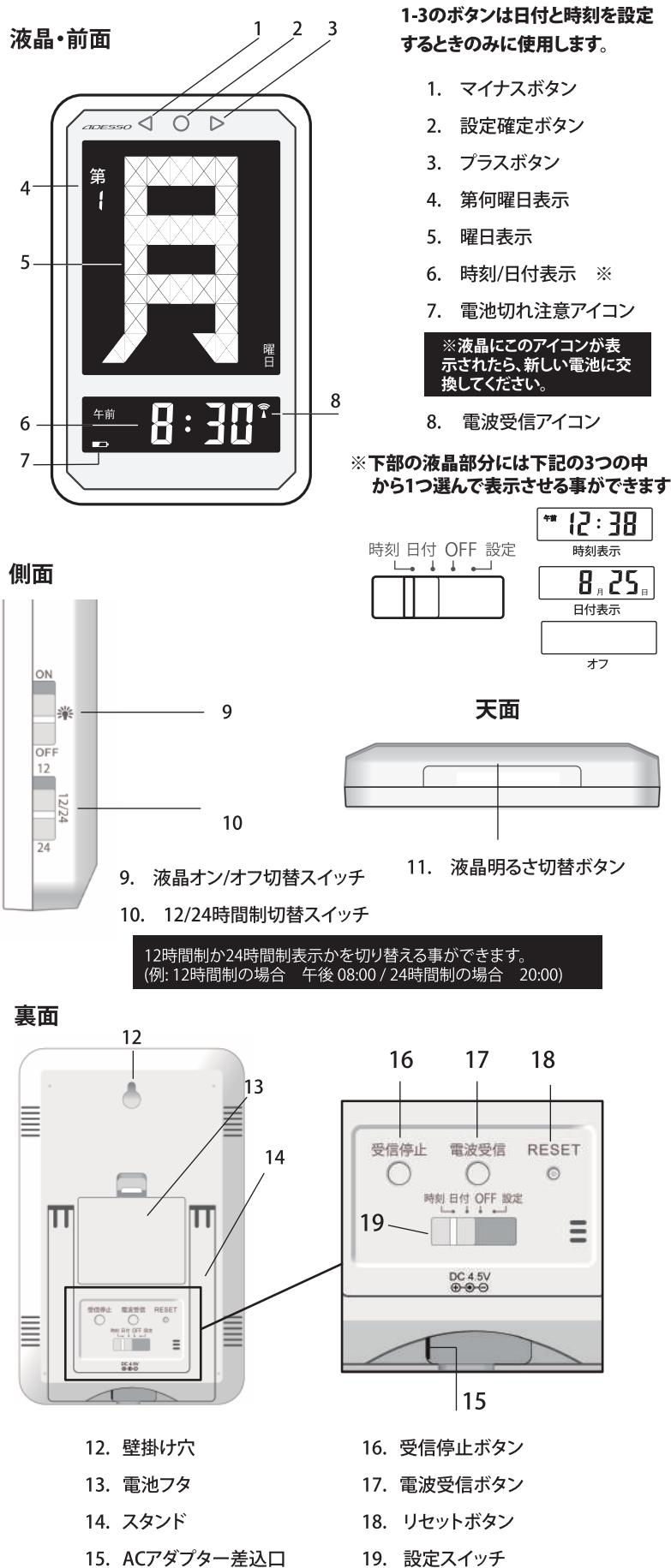
取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

本製品の特長

- 特大の曜日表示!平日は白、土曜日は青、日曜日は赤で表示。
- 時刻合わせ不要の電波時計。
- 時刻、または日付表示か選択できる。(オフ表示にもできます)
- ごみ捨てなどに便利な第何曜日表示機能。

各部の名称



内容物の確認

- 時計本体 1個
- ACアダプター 1個
- 単3乾電池 3本
- 取り扱い説明書/保証書(本紙) 1枚

電波受信方法

1. 本体裏面の電池フタを開けて、付属のバックアップ用単3乾電池x3本を $\oplus\ominus$ の向きに気を付けて入れてください。(絶縁紙が入っている場合ははずしてください)
そして付属のACアダプターをACアダプター差込口とコンセントに差し込んでください。
2. 電波受信アイコンが点滅しているのを確認してください。本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。(10分以上受信にかかる場合があります)
3. 受信が成功した場合は、電波受信アイコンが点灯したまになり、日付、時刻が正しく表示されます。受信を失敗した場合は、電波受信アイコンが消えます。設置場所を変えてもう一度、強制受信ボタンを押してください。手動で設定する場合は受信停止ボタンを押した後、下記の「手動での設定方法」をご参照ください。

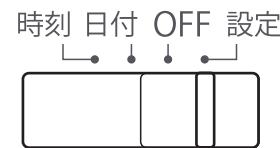
電波アイコンについて(電波受信中)

- ⌚ 三角形の上で3本の線が点滅している→受信環境良好
- ⚠ 三角形のみ点滅→受信環境が良くありません。置く場所を変えてみてください。

手動での設定方法

- 電波を受信できなかった際は、手動でも設定することができます。この場合時計はクオーツ精度で動作します。

1. 本体裏面の設定スイッチを一番右の「設定」に移動させてください。



「2020」が点滅しますので本体表面のマイナス/プラスボタンのどちらかで正しい年を設定してください。長押しすると早く数字を変えることができます。設定確定ボタンを押してください。

2. 「1」が点滅しますので本体表面のマイナス/プラスボタンのどちらかで正しい月を設定してください。長押しすると早く数字を変えることができます。設定確定ボタンを押してください。
3. 「12」が点滅しますので本体表面のマイナス/プラスボタンのどちらかで正しい時を設定してください。長押しすると早く数字を変えることができます。設定確定ボタンを押してください。
4. 「00」が点滅しますので(分が進んでいる場合もあります。)本体表面のマイナス/プラスボタンのどちらかで正しい分を設定してください。長押しすると早く数字を変えることができます。設定確定ボタンを押してください。
5. 最後に裏面の設定スイッチをお好みの位置(時刻、日付、オフ)に戻してください。

液晶明るさ切替について

側面の液晶オン/オフ切替スイッチが



- アダプターが使用されていない状態(電池のみ)でも、液晶明るさ切替ボタンを押すと約10秒ほど液晶が点灯します。

ACアダプターについて

▲ 安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

1. 付属のACアダプターを他の製品には使用しないでください。故障、発熱、発火の原因になります。
2. ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、必ずACアダプターを持って引き抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき故障、感電、火災の原因になります。
3. ACアダプターやコードの上に重いものを乗せたり、改造したりしないでください。故障、感電、火災の原因になります。
4. コンセント、電気プラグのほこり等は定期的にとってください。ほこり等がたまると湿気などで、絶縁不良となり火災の原因になります。
5. 長時間使用しない場合はコンセントから抜いてください。
6. 日本国専用です。
7. 屋外では使用しないでください。
8. 濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
9. なるべく壁面のコンセントに差し込んでください。コンセントに隙間がないように押し込んでください。
10. 必ず付属のアダプターをご使用ください。

* 使用中熱くなることがあります。異常に熱い場合はコンセントから引き抜き弊社までお問い合わせ下さい。

電波クロックについて

●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

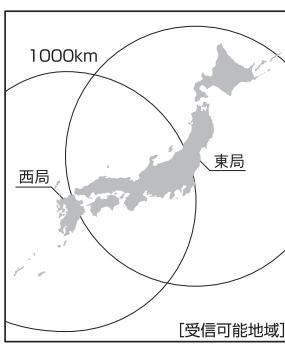
●標準電波とは

福島県の大鷲鳥谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試しください。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。



※電波を受信できない場合は、通常のクオーツ時計として月差±30秒の精度で計時します。

●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。
 - ・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。
 - ・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。
 - ・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
- ⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。

電池について

●電池が消耗すると表示が薄くなるなど、正確に作動しなくなりますので、新しい乾電池と交換してください。電池プラを開けて+/-を正しくセットしてください。

※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニター電池です。

※電池交換をした時は必ず、リセットボタンにクリップの先などで押して初期設定状態にして、再度時刻のセットをしてください。



●アルカリ電池について

- ①ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- ②万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

●電池について

- 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。
- ①④⑦を正しく入れてください。
 - ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。
 - ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
 - ④電池に直接ハンダ付けしないでください。
 - ⑤直射日光・高温・高湿の場所を避け保管してください。
 - ⑥時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
 - ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

液晶パネルについて

●液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。万一以下の態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- 皮膚に付着した場合、付着物をふき取り、水で流し、石けんで良く洗浄してください。
- 目に入った場合、きれいな水で良く洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合、きれいな水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出し後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

使用場所・お手入れ方法

■使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

- 温度が-10°C(氷点下10度)以下になる所。
- 温度が+50°C(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。
- 強い磁気や振動がある所。
- 電波ノイズを発生させるものの近く。

■お手入れ方法

日常の手入れの仕方。

- わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
- 殺虫剤、ヘアスプレーなどもからないようにしてください。

ADESSO



アデッソ
オフィシャルサイトへ



YouTube



YOUTUBE へ



Instagram



INSTAGRAM へ



Facebook



FACEBOOK へ